

第47回

# 只見



ふるさとの

# 雪まつり

只見町の冬の一大イベントである「第47回只見ふるさとの雪まつり」が2月9～10日（8日前夜祭）にJR只見駅前広場で盛大に開催され、延べ2万7千人が来場しました。

今年も、北海道胆振東部地震の復興応援をテーマに開催し、大雪像には「赤れんが庁舎」の愛称で知られる北海道庁旧本庁舎（札幌市）を制作しました。高さ約13m、幅約20mの幻想的な大雪像は、訪れた人々を魅了しました。

今回の雪まつりでは復興を応援するため、会場内で北海道の物産が販売され、人気を集め

ました。その物産コーナーでは、北海道のラーメンやスープカレー、いかめし、燻製ホタテ、日高昆布などが並び、同時に募金活動も行われました。同コーナーには地震の被害や復興状況などを紹介する写真も展示され、多くの人々が観覧しました。

ステージでは、ものまね芸人「ホリ」や「あばれる君」、「クールポコ。」のお笑いライブや町民の方々による多彩な催しが披露され、雪まつりを盛り上げました。

本号では、当日の様相を写真を中心に紹介します。



10



11



12



2



4



3



5

〈写真説明〉 1.力強い演奏を披露した天領只見仙嶽太鼓 2.会場を盛り上げた雪中大神輿 3.ものまね芸人ホリと一緒に写る来場者の皆さん  
4.多くの観衆が詰めかけた会場 5.福島県出身の芸人あばれる君  
6,7.アントワネット、クールポコ。のお笑いライブステージ 8.宏菜さんのライブステージ 9.人気を集めた北海道物産コーナー 10,11.雪まつりに携わる長年の功労を称え、菅家町長から感謝状を受け取る只見環境リサイクル(株)代表取締役の菊地政雄さんと電源開発(株)田子倉電力所の富永博所長  
12.開会式来賓参加者による福餅まき



6



7



8



9



<写真説明> 1. 厄払いの儀でお祓いを受ける厄男衆代表者 2. 巫女の衣装に身を包む雪むすめの佐藤絢佳さん(右)と齊藤咲子さん(左) 3. 手前から袴姿の渡部正敬さん(小川)、馬場充さん(蒲生)、荒井憲行さん(布沢) 4. 松明を手にふんどし姿で会場へ入場する厄男衆 5. かがり火に点火する厄男衆 6. ステージ上の厄男衆 7. 厄男衆による福餅まき 8. 厄男衆が点火したおんべの火で餅を焼く来場者の皆さん



## 厄男36名 厄払いの儀

只見ふるさとの雪まつりでは毎年、数え年42歳の厄年を迎える厄男衆による「厄払いの儀」が執り行われています。

この儀式は平成元年の第17回雪まつりから始まったと言われ、今回で30回目を数えます。今年も町内在住者や只見町出身者など36名の厄男衆が参加しました。

夕刻の時分、厄男衆の代表者が紋付袴姿で登場し、大勢の観衆が見守る中、大雪像ステージ上で神事が執り行われました。今年も各地区の代表者3名がお祓いを受けました。神事が終わると、天領只見仙嶽太鼓の力強い演奏とともに、入場門からはふんどし姿の厄男衆33名が松明片手に一斉に登場しました。厄男衆は、場内のかがり火4ヶ所に点火



5



4



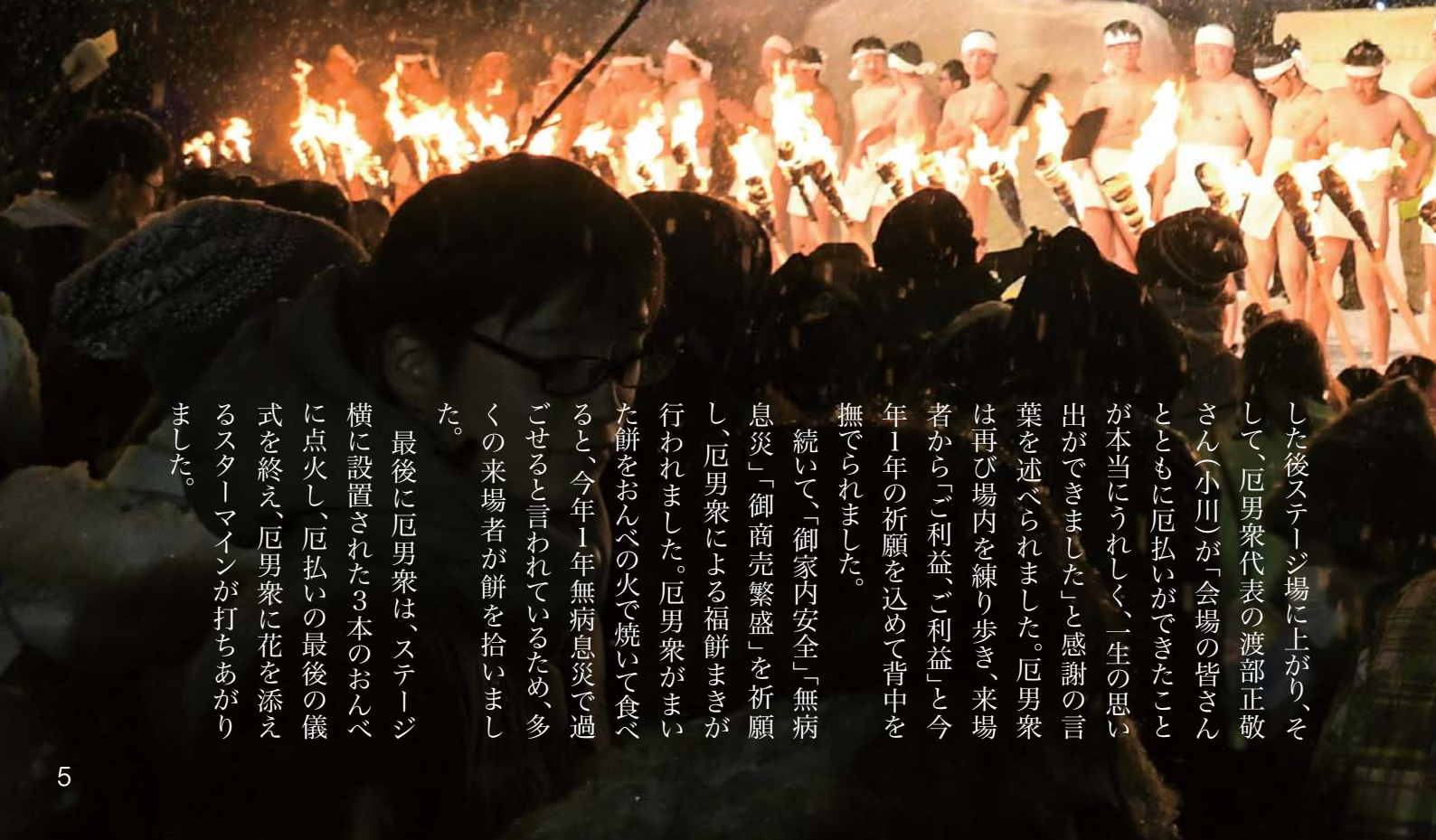
6



8



7



した後ステージ場上がり、そして、厄男衆代表の渡部正敬さん（小川）が「会場の皆さんとともに厄払いができたことが本当にうれしく、一生の思い出ができました」と感謝の言葉を述べられました。厄男衆は再び場内を練り歩き、来場者から「ご利益、ご利益」と今年1年の祈願を込めて背中を撫でられました。

続いて、「御家内安全」「無病息災」「御商売繁盛」を祈願し、厄男衆による福餅まきが行われました。厄男衆がまいた餅をおんべの火で焼いて食べると、今年1年無病息災で過ごせると言われているため、多くの来場者が餅を拾いました。

最後に厄男衆は、ステージ横に設置された3本のおんべに点火し、厄払いの最後の儀式を終え、厄男衆に花を添えるスターマインが打ちあがり



1



7



6



10



9



8

## 多彩な催し披露



16



15

1.子どもたちが舞った大倉八木節 2,3.高校生アコースティックライブで澄んだ歌声を披露した大竹涼華さん(上)と渡部美依さん(下) 4. 仮面ライダージオウと握手する子どもたち 5.華麗な踊りを披露した只見つくし会の皆さん 6.華やかな花輪踊りを披露した蒲生花輪踊り保存会の皆さん 7.ステージイベントの幕開けを飾った梁取太々神楽の皆さん 8,9.カラオケ大会を盛り上げた町民の皆さん 10.平成音頭を披露した只見三つ葉会の皆さん 11.今年も来場者を魅了したGABEZのお二人 12,13.会場を盛り上げた小林早乙女保存会の皆さん 14.前夜祭から雪まつりを盛り上げたあつけらかんのお二人 15.きずな橋の曲に合わせて披露した朝日ひよっとこクラブの渡部源一さん 16.群青など3曲を披露したフルールの皆さん



# 2日間の来場者数 延べ2万7千人

# 賑 わ つ た

## 賑わうゆきんこ市 柏市・三条市と深める絆

1. そり滑りを楽しむ子どもたち
2. 長靴飛ばしゲームを楽しむ参加者
3. 雪の滑り台で遊ぶ子どもたち
4. 千葉県柏市産の野菜を販売する「ふるさと交流都市・柏市」の皆さん
5. 新潟県三条市の名物・三条カレーラーメンを販売する三条市の皆さん
6. かまくら内に設置されたバーで様々なウィスキーを提供するヤマザキショップ松屋酒店の吉津年浩さん（後日、売上金10万5百円をJR只見線の利活用に寄付されました）
7. 人気を集めたただみ農家の嫁倶楽部の「只見トマ豚鍋」
8. 花泉、会津、花春の日本酒と米焼酎ねっかが味わえる利き酒コーナーで来場者に振舞う雪むすめ
9. 厄男衆のお札を販売する同級生の皆さん
10. 神輿を楽しむ外国人観光客
11. FTVサタふく生中継コーナー「浜ちゃんぽ」に浜中順子アナウンサーと一緒に出演する雪むすめ
12. プナリんと謎の恐竜と只見っ子
13. ストラックアウトに挑戦する参加者
14. 南会津地方振興局が主催する新潟県との交流事業「只見線雪まつり満喫ツアー」参加者の皆さん

# 会 場









## 雪まつりを彩った雪像・花火

1. 雪まつりを楽しむ子どもの笑顔      2. 雪まつり開会式で表彰された電源開発㈱の関係者によって制作された見事な雪まつり入場門      3. 優しい灯りで来場者を迎えるスノーキャンドル      4. 只見小学校児童の皆さんが描いたスノーキャンドル      5. 北海道夕張市のキャラクター「メロン熊」の雪像      6. 会場内に設置された子どもたちの作品「火の用心」      7. 雪まつりのサブ会場・只見振興センターで開かれた只見音研歌謡ショー。只見スキー場ではスノーモービル体験が行われた      8. 雪まつりの関連イベントとして2月4～28日まで冬の郷湯ら里で開催された黒谷出身・原田貢さんの作品展      9. 両日、雪まつりのフィナーレを飾った祈願花火大会

